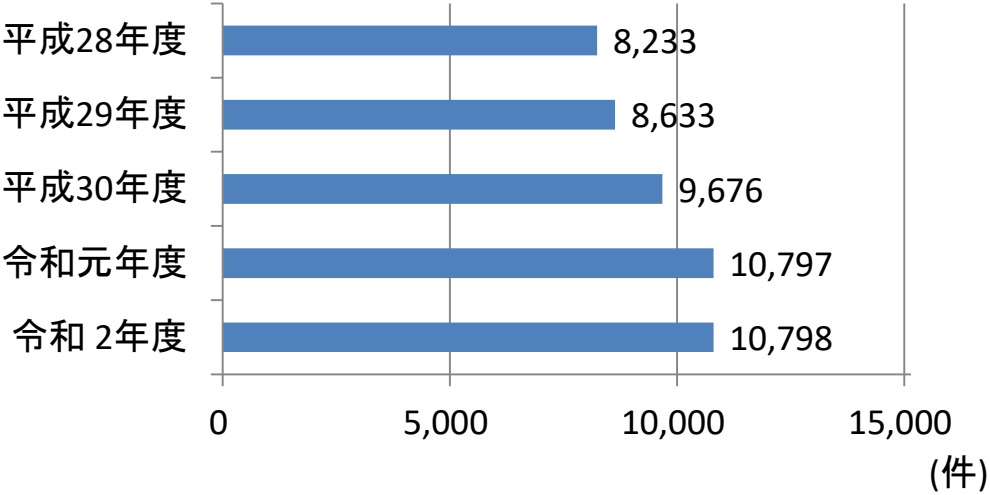


24 外来でがん化学療法を行った延べ患者数

解説	近年,がん化学療法の多くが外来で行えるようになり,日常生活を送りながら治療を受けられるようになりました。患者の生活の質向上につながる一方,外来で適切に化学療法を行うには,担当の医師,看護師,薬剤師などの配置が必要になります。外来化学療法を行えるだけの職員,設備の充実度を表現する指標です。												
実績	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>延べ患者数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>8,233</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>8,633</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>9,676</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>10,797</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>10,798</td> </tr> </tbody> </table>	年度	延べ患者数 (件)	平成28年度	8,233	平成29年度	8,633	平成30年度	9,676	令和元年度	10,797	令和2年度	10,798
年度	延べ患者数 (件)												
平成28年度	8,233												
平成29年度	8,633												
平成30年度	9,676												
令和元年度	10,797												
令和2年度	10,798												
定義	「第6部 注射通則6 外来化学療法加算」算定件数です。												